

項目	意見・要望	年齢	性別
教育	親の収入と進学率が関係していると聞いている。収入の低い家庭の子供でも優秀な子供が沢山いると思います。教育による国力増進は重要な要素だと思います。めぐまれない子供も進学(大学)できる支援があればと思います。	60代	男性
	生涯教育の充実をはかってほしい。	60代	男性
	教育の機会均等を実現していただきたい。地理的、経済的に格差が生じているので。	20代	男性
	国家が何をしてくれるかではなく国民が将来のために何ができるかを考えることができる教育を安価に提供しておく。経営者の哲学は国家観を伴うものを。悪質な労働環境の廃絶。	30代	男性
	キャリアコンサルタントとして「アイデンティティ&ビジョンデザイン」という授業を大学院生に実施しています。一人一人が本来持っている「興味・能力・価値観」を見出し、社会のどの分野に自分は貢献したいのか、何が最も気になる(違和感を覚える)のか、といった視点で自分が社会に必要とされる分野を見出し、そのための学びに時間とお金を投資し、活躍し、感謝され、お金をいただく・・・そのサイクルを回すことが重要かと思います。高校で、“アイデンティティ&ビジョンデザインワークショップ”を実施した折、ある高校生に“全国にこのような授業を受けたい人がたくさんいるからぜひ実施してください”と言われた。何のために学ぶかわからない。大学に受かるためのだけの学びにむなしさを感じてる・・・という声。そんな高校生たち、やりたいことがわからない多くの大学生。20代-40代の迷っている人たちに、自分の本質(興味・能力・価値観)を見つけるための学びを提供すること、それにそった教育をすることが貧困問題の解決につながると思っています。	40代	女性
	生涯学習の権利を諸外国に先駆けて憲法に加憲する。	20代	男性
	福祉の充実が約束されて活躍できると思う。子ども時代、高齢者、心配しないで人生を送れる社会を！もっと子供に国費をかけるべきである。将来のために家族が守れる社会を！(GDP)教育を見直す。	60代	女性
	1. 非正規社員37.5%を2020年までに0を目指してもらいたい。同一労働同一賃金の根幹です。国を挙げて促進していく制度を期待します。非正規から正規社員に移行された企業の対し、十分な助成を希望します。 2. 若年育成では、年間収入(親)低所得者が学ぶ学費や外国留学支援金(返済免除)制度確立してもらいたい。金持ちだけでなく、弱者にも目を向け、格差是正を図って、人材育成を全国に広げてもらいたい。企業の寄付金制度を確立し、公表表彰等して行ってもらいたい。	70代以上	男性
	今回は誰も財政出動を望む人はいませんでした。インフラよりも女性の労働環境、子育て支援、介護高齢者支援を通して、社会全体の相互理解の必要性を痛感しました。今後、国として、この社会の重視の中に育つ人材を作っていくのか、子育て教育の中で施策を立てていただきたい。	50代	男性
	小学校で働いています。教育は何よりも大切ではないかと思っていますが、非常に教員の立場が弱く、よかれと思う事もできないことがたくさんです。もちろん教員として力不足の点、間違えてしまうこともあります。200日以上子どもたちと密着して過ごす立場上、完璧に過ごすことは不可能です。社会的な理解、ともに子供たちを育んでいこうという思い、何より家庭の協力が重要です。批判しあう社会ではなく、ともに力を合わせる社会を構築することが大切です。それには、教育が一番重要だと考えています。責任の所在をすべて教員に求めるのではなく、家庭教育も重要です。整理し、より良い教育ができる社会をつくってほしいです。	30代	女性
	大学の授業料が高いです。年間60万。奨学金制度もやるなら利子なしで。	20代	男性
	・ 少子化の最大の要因は国民生活が(所得の面で)温まらないからである。 ・ 高給取りの大企業に賃上げをすすめる必要はない。低所得者や介護職者の待遇改善と賃上げに集中すべきだ。大企業には課税を強めて、その分低所得層に回すようなくみを作るべきだ。教育費に金がかかりすぎるのも少子化の原因だ。そこをどうにかしないと、少子化は止まらないだろう。	無回答	無回答
	安心につながる社会保障(公助)と自助等のバランス、教育、意識改革が優先ではないか。	30代	男性
	1. 若者・大学生の留学を国が応援し人材の活躍を促進する予算を多く組む 2. “シニアの再就職”にシニアワークプログラムの推進	60代	男性
社会保障がバックにあるからこそ、活躍できる。税金の使い道、子ども・教育支援強化。	60代	男性	
私は20歳の大学生です。今年から留学が決まっていますが、金銭面で苦しい面もあります。友人でも金銭面の問題で留学をあきらめてしまった人もいます。このような状況だと若者のグローバル化は進まず、結果的に日本のグローバル化は絶対に進みません。留学支援を行ってください。日本の奨学金を返済不要なものにして！世界的に見ても、返済が必要な奨学金があるのは日本くらいです。グローバル化と政府は言うが、これでは無理だ。考えろ！	20代	男性	

「一億総活躍社会の実現に向けたご意見・ご要望」（一億総活躍社会実現対話・福岡 アンケート結果）

項目	意見・要望	年齢	性別
教育	教育・保育・介護など人に直接かかわる立場の職業については、処遇の改善が重要だと思います。	40代	女性
	教育、医療、福祉、雇用など安心・安全な社会を実現していくことが、国民のための国の責任だと考えます。循環社会は国民ひとりひとりの安心して暮らせる社会と考えます。	50代	男性
	・私は佐賀県と長崎県で仕事をしておりますが、地域や郡部や離島の現状を具体的に意見を聞いたり、知ってほしいと思いました。日々の生活や環境、現状がこの福岡と大きく違います。 ・最近の親から、大人から子供への犯罪が多い→是非、心の教育（道徳教育）を大きな問題として悲しい犯罪を防ぐ政策を取り組んでください。親として子供を大切に育てるしくみや運動や教育を考えてほしい。	60代	女性
若者	若い方が正規雇用を持ち、希望とやる気を持ち、夢を持って働く場が持てますことを願っております。また、それぞれにそれぞれの立場での夢が実現できますよう広く要望できる機会がありますよう願っております。	50代	女性
	私自身親の介護に疲れています。唯々公的な制度（介護保険など）がありたく感じているのも確かです。（60歳過ぎて）仕事があるのはありがたいことですが、若者の仕事を奪うことになっていないですか？すみわけしているのか、実体が見えません。	60代	女性
働き方	経営者と従業員との対話が格別必要があり、その中で改善して労使の良好な関係が生じることを願いたい。	70代以上	男性
	長時間労働は企業にとって深刻な問題です。是非、政府指針を具体的な数値目標として出していただけたらと考えます。 ※WLBを重視する人は多いのですが、なかなか風土改革へ結びつけることは難しい。	40代	女性
	一億総活躍を実現するためには、経営者・管理者の意識改革が必要。外部からの定期的実態調査をしないと型だけになるのでは？	40代	女性
	国家が何をしてくれるかではなく国民が将来のために何ができるかを考えることができる教育を安価に提供しておく。 経営者の哲学は国家観を伴うものを。悪質な労働環境の廃絶。【再掲】	30代	男性
	私はつい先日20年間の海外生活を終え、急逝した父に残された母をサポートするために帰国しました。海外にくらべ、日本は仕事につくことのフレキシビリティが足りないと感じます。性別・年齢・学歴、まずその種別から始まります。なぜ、仕事への経験を重視しないのか不思議です。その職種への能力を最大限にいかせるようになってほしいです。経験のない新卒生の就職を大々的にやるよりも、経験を貰うそういう社会が増えほしいと思います。	40代	女性
	取組としては、国民にやる気を与えてくれる非常によい対策だと思います。しかしながら、現状では、持病、介護、子育て等を抱えていると再チャレンジを含めた働く環境及びその可能性としては、非常にせまき門になってしまっています。少しでも何かを抱えていると働くことができなくなってしまうのが現実です。EUをはじめ、グローバル化された環境やその世界では、ワークシェアリングやフレックスでも十分に活躍できる場が与えられています。そういった良いところを今までの日本企業の強みであったファミリー的な価値観とあわせていけば、実現可能だと思います。よく人がいないので人手を海外からといわれていますが、とんでもない話で、まだまだ日本の中には働き方の多様化を進めることで、大活躍できる方々がたくさんいます。ぜひとも多様な働き方ができる日本にしていきたいと思っています。それが実現することで、今の課題の8割ほどは解決もしくは調整可能な事実ではないかと私は考えています。	40代	男性
	1. 非正規社員37.5%を2020年までに0を目指してもらいたい。同一労働同一賃金の根幹です。国を挙げて促進していく制度を期待します。非正規から正規社員に移行された企業の対し、十分な助成を希望します。 2. 若年育成では、年間収入（親）低所得者が学ぶ学費や外国留学支援金（返済免除）制度確立してもらいたい。金持ちだけでなく、弱者にも目を向け、格差是正を図って、人材育成を全国に広げてもらいたい。企業の寄付金制度を確立し、公表表彰等して行ってもらいたい。【再掲】	70代以上	男性
	同一労働、同一賃金は確実に実施していただきたく思います。首都圏との賃金格差是正をよろしく願いいたします。	40代	男性
	色々な職業をめざし、就き活躍されている方々のお話を聞き、共通点はやはり処遇改善にあらうかと思いました。	60代	男性
	誰もが活躍？ブラック企業の取り締まり強化、法律を守らないのは、取り締まるくらいでいい。あと、働くことは契約の一種にすぎない。生きがいとか社会のつながりというのは単なる思い上がり。	30代	男性
・新卒でないと十分に就職活動ができない→就職のために学業に障害→卒業してから就職活動でよいのでは？ ・介護しながらの就業となると、介護保険を利用することになるが、費用の一割負担が賃金が少ないためにできず、何のための介護保険なのか、理解できない。一律の負担ではなく、所得による軽減・加重も必要では？ ・正規雇用と非正規雇用になぜ格差があるのか。 ・「結婚・出産」にこだわらず、異性・同性の家族、パート ナーシップ等制度化されてよいのでは？子育ても父母がいなければという偏った見方ではなく、父親があるいは母親か二人の育児もよいのでは？	40代	女性	

「一億総活躍社会の実現に向けたご意見・ご要望」（一億総活躍社会実現対話・福岡 アンケート結果）

項目	意見・要望	年齢	性別
働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同一労働・同一賃金を公務員も含めて実現すること。</li> <li>・ 年金にベーシックインカムを導入し、上限額を400万円程度とすること。</li> <li>・ 機構を含め、すべての貸与型奨学金の返済方法を柔軟化し、若者の経済的負担を軽減化すること</li> </ul> ⇒すべてでは消費拡大と将来の不安をなくすため	40代	男性
	扶養手当限度額138万円→106万円に引き下げパートさんは106万円を超えると社会保障料を支払うことになる（28年10月以降）が総活躍するには、不備な制度ではないか。改善すべきである。富の再配分による賃金アップこそ、総活躍の大前提である。	60代	男性
	一億総活躍社会の実現には、弱者を生み出さない社会をつくるのが大切と思う。資本主義社会において、人権を無視して貴重な若者を搾取するビジネスがあります。24時間経営の小売や飲食・本日の介護や保育もそうです。ブラック企業を根絶させることはもちろん、社会的豊かさを追求するための取組をおこなってほしいです。「保育士や介護職を公務員化する」など。	20代	女性
	総活躍、文字通りみんながそうなるためには、まず雇用であると思います。起業であるとかのバックアップ。	無回答	女性
	一億総活躍を実現するにはまず「企業が人をより多数の人を雇える政策」を充実してほしい。仕事を辞めてもまたすぐ雇え（雇われる）ような政策に、より力を入れてほしい。（ハローワークのみならず、よりたくさんの施設を作っていくこと。そして、それら施設（専門学校・職業訓練など）の広報をテレビ・インターネットでしていくことを希望したい）。これからも実現対話を行ってほしい。	20代	男性
	働く活躍の基本方針を出すのが、政治家の務めだと思います。日本の国柄、世界での日本人としての社会がどうあるべきだとの指針を示してほしい。	60代	男性
	社会で働きやすい努力がなされていることに実感。	無回答	無回答
再チャレンジ	教育、医療、福祉、雇用など安心・安全な社会を実現していくことが、国民のための国の責任だと考えます。循環社会は国民ひとりひとりの安心して暮らせる社会と考えます。	50代	男性
	格差是正いずれにもチャンスがある社会実現 学歴、就職の一度の失敗が取り戻せる社会の実現	60代	男性
女性の活躍	今一番の問題は有能な女性を日本では活用されていないということ。大学を優秀な成績で卒業しても、結婚、子育てで結局職を離れなければならないのが実情です。国としては大変もったいない問題です。私どもの娘も（ほとんどの同僚の方も）大手の総合職に就きながら、継続できたのは5年未満前後。「子育て」は大変すばらしいことなのに、仕事とのはざまでやめなければならないのは、国の損失ではないでしょうか？世界の経済を見てみますと、日本の男女共同参画の推進は100位にも入っていません。女性が安心して働く会社を要望します。	70代以上	女性
	女性支援は机上の絵としか思えない。36年も金融機関で働いたが、男女の差はなんともならない。どうにもならなかった。	50代	女性
	実現されることを強く望みますが、今日のお話を聞くと問題は広く、根深く、解決するには遠い道のりだと思います。この働きが2・3年で途切れることなく、続けてもらえればと思います。また、この組織がどういった立場で権があるのかわからないですが、各省庁の上に立つくらいの力がなければ、縦割り行政の横並び位置ではなしえないことだと思います。最後にハードをいくら整えても人の意識を変えないといけません。まだまだ女性に対する偏見（「すぐ仕事を辞める」「女性だから」）ははびこっています。ほかのことについても、人の意識のボーダレス化ができるような社会を望みます。	30代	女性
保育	保育士不足、待機児童問題、老老介護など今解決しておかねばならないことを最優先で実施しないと将来日本の発展はない。	60代	男性
	今日登壇された保育士さんは「処遇改善」があれば戻ってくる人が多いと言っていましたが、女性活躍推進するためにも、今の労働環境が改善されなければ、またすぐ退職者が増えると思っています。「保育士」の社会的地位の低さの解消・業務過多の改善、処遇改善、ワークライフバランスの確立が必要です！！「福祉を提供する人」の“福祉”が保証されないのが今の日本です！！	20代	女性
	女性保育士さんがまた職場復帰できるように待遇すべきである。	70代以上	男性
	介護・保育の現場の処遇改善を早急にしてほしい。	50代	女性
	保育・介護は大変いろいろな課題なのに、いまだに“家族”の責任を追究している。現場の処遇改善は必須と思うが、自分のこととして考えられるよう、若い方に考えてもらおうきっかけを増やす必要があると思う。	50代	女性
	保育士・看護師など、今まで女性中心だったが、男性にも門戸を開いたらいいのでは。	30代	女性

「一億総活躍社会の実現に向けたご意見・ご要望」（一億総活躍社会実現対話・福岡 アンケート結果）

項目	意見・要望	年齢	性別
保育	待機児童解消のためにも保育士不足だけでなく、現在職中の保育士も重労働業務となっています。主に女性の多い職場です。結婚し、子育てしながらも続けたい魅力的な仕事として働きやすい環境と処遇改善を強くお願いしたいです。	40代	女性
	0歳児で保育園に預け仕事をしています。保育料がとて高く、2人目を考えると不安になります。	30代	女性
	教育・保育・介護など人に直接かかわる立場の職業については、処遇の改善が重要だと思います。【再掲】	40代	女性
子育て	焼け石に水とはいえ、3人子供を産み育てて、少子化に直接的に貢献。飽和状態の保育園は利用せず近所の元保育士の方に仕事を発注し、パートで仕事、小学校や地域の仕事にも参画している自分自身を、私は「輝いている」と思っている。しかし、「一億総活躍社会」を語られるとき、そこに「働いている」ことが基本になっているように感じる時がある。望んでも授けられない方への配慮などあり難いだろうが、「子供を多数育てている世帯」に対しては、それを一つの大事業と認め評価し、援助などをもっと考えてほしい。	30代	女性
	子育ての部分で最も課題が多いと感じる。保育所の数を増やすのはもちろん大切だが、それ以上に社会がもっと子育てにやさしい社会に変える活動が必要なのではないか。現在保育所の中には質が非常に低い経営能力だけが上手な法人が全国的に増えている。	30代	男性
	育児専業主婦の必要性についてご理解をいただき、ご支援をお願いします。	50代	男性
	職場に3人の子育てをしながら働くAさん、2人の子育てをしながら働くBさんがいます。インフルエンザなど1週間程度子供が保育園に通えない状況のとき、2・3日は両者仕事を休まれます。その後、Aさんは両親（ご主人）に預けて出勤されます。Bさんは義理の両親には預けたくないと1週間お休みされます。そんな両者への対応をどうすればいいか考えるときがあります。子育て世代には相手を思いやる人間関係というの必要なのかと思うときがあります。祖父母に対しての孫育て教室がもっとあったら、嫁姑問題の改善になるのではと思うことがあります。	40代	女性
	結局、最前線で誰が政策を実行するのか、となる。子どもを産むのは女性。女性たちが「産みたい」「産める」「育てられる」仕組みがなければ、希望出生率1.8などは絵に描いたモチにもならない。	70代以上	男性
	・ 中長期的な展望で施策を考えてほしい。 ・ 目先の子供、目先の老人に金をかけるのもよいが、子どもを産み育てられる環境づくりに金をかけてほしい。 ・ 日本の人口が増加することを望んでいます。	60代	男性
	子育て支援を何よりも急いで充実させてほしい。	40代	男性
・ 新卒でないと十分に就職活動ができない→就職のために学業に障害→卒業してから就職活動でよいのでは？ ・ 介護しながらの就業となると、介護保険を利用することになるが、費用の割負担が賃金が少ないためにできず、何のための介護保険なのか、理解できない。一律の負担ではなく、所得による軽減・加重も必要では？ ・ 正規雇用と非正規雇用になぜ格差があるのか。 ・ 「結婚・出産」にこだわらず、異性・同性の家族、パート ナーシップ等制度化されてよいのでは？子育ても父母がいなければという偏った見方ではなく、父親があるいは母親か二人の育児もよいのでは？【再掲】	40代	女性	
会場に来られた方も言うておりましたが、子どもを育てている主婦に対して、あたたかい目をむけていただけるとお母さんも希望をもってがんばれると思います。	50代	女性	
少子化	政府が取り組んでいる事業の情宣方法を工夫をこらして広く知れるようにする。せつかくの予算が無駄にならないように。まずは将来に向かって安心感が持てる社会システムを整備しないと少子化の歯止めも消費景気増も望めない。国家予算の使い道を見直すべし。	60代	男性
	言葉はきれいですが、総花的な施策の感があります。すべてに効果的に予算配分されるか疑問を感じます。もっと勇気をもって分配の特化が必要ではないでしょうか。多子化政策、健康増進（医療等社会保障費の削減）に力を入れるべき。	50代	男性
	離婚せずに子供を多く産んでもらいたい。高齢者は長生きしてほしい。年金で入居できる老人施設を多く建設してほしい。	70代以上	男性
子供の貧困	日本でも格差が拡大しています。特に貧困の連鎖が続いています。親の収入＝子供の教育の比例では、さらに格差が拡大します。	60代	男性
ひとり親家庭	福祉等の職場で働く人の処遇改善。一人親世帯への支援。本当に支援を必要とする人への的確な支援。	50代	男性

「一億総活躍社会の実現に向けたご意見・ご要望」（一億総活躍社会実現対話・福岡 アンケート結果）

項目	意見・要望	年齢	性別
障害・難病	高齢者・障害者をより多く雇用している企業の支援策を取り組んでいただきたい。	50代	男性
障害・難病	・ 今日の問題点を早急に解決に向けていただきたいと思います。 ・ 障害者福祉に関係したことで、病院に併設された障害者の方の事業所があるところは、外（民間）の事業所を利用する動きが少ないと思います。困りこみということになるかと思えます。なぜなら、収益が上がるからではと思われれます。外に出す動きをしてほしい。障害者支援における改善をお願いします。	40代	女性
	私は身体障害があり自信を持つことができません。それは身体・精神・知的の3障害が一律に「障害者」ととらえられている社会の無知が多分にあると思います。	30代	男性
	地域社会の高齢者・障害者のくらしの充実を実感するための政策と国の支援。	70代以上	男性
	・ 持病をもっていても働ける企業を紹介していただける公的機関をつくらせていただきたい。 ・ ハローワークを日曜日にも開いていただきたい。 ・ メディア（新聞・テレビ）を使って、情報を提供していただきたい。 ・ 実現するための国からの政策情報をスケジュール的なことも含め、報道していただきたい。	50代	男性
	障害者雇用をどのようにお考えでしょうか。社会保険を20年ほど民間でし、次につとめたところは半官半民に勤めていました。有期雇用比率高く、半官半民になる前から勤めていた有期雇用更新を残し、辞めていきます。そしてその分また新しい方が入り（経験のない方）我の強い方が残り、そして職員さんは少ない人数で徒労させられています。仕事の機会は増えましたが、キャリアのあるきちんと仕事できる（横やり・手柄取り）場所がほしいです。中は本当に大変です。大臣よろしく願います。	40代	女性
高齢者	定年の延長。70歳まで退職後も働ける仕事の場所を。	60代	男性
	高齢者にも活躍の場を構築してほしい。元気でやる気のある老人もいます。いかに自立して生きるかー老人の定義を広く視野に入れてほしいです。	70代以上	女性
	自衛隊の高齢者部隊の創設を！自衛隊の平和維持活動で危険なイスラム圏での活動が行われ、隊員の負傷等も心配される。貴重な若者を守るため、高齢者が危険な任務の前線にたつ、日本を守るため、若者をまもるため、有志ある高齢者の活躍の場を。命を惜しまず頑張ります。	60代	男性
	・ 地道に一步一步意識を改善していくことが大事だと思いました。 ・ ワークシニアを継続的に考えていくべきだと思います。	50代	男性
	私のように、夢だけ食って生きる人間もかなりいると思います。たとえば、ノ一天気と思われれますが、親の介護（認知症・病弱）、しかも98歳という超高齢看取り、やっと50年近く前に思い描いた夢の実現に向け、東京に行き、いろいろな知識と経験をえることができました。もっと広く活躍しようとしたのですが、65を前に再就職がとてハードルが高くて、前に進めません。もっと夢をみれる社会を実現して下さるようお願いします。	60代	男性
	大いなる無駄の排除が必要です。社会に対する貢献度が低い高齢者の意識改革が大事と考え、若者の夢を奪わない、老人自らの立場を自覚した老人であるべきだと思います。たとえば、健康促進（筋トレはウォーキングで）の上で、老人医療費や介護などを削減、若年現役への再配分などで、相互信頼できる世の中になってほしいですね。自ら日々健康のうちに過ごしています。お問い合わせがあれば、説明することもやぶさかではありません。	70代以上	男性
	定年の延長を国全体で取り組む。	50代	男性
	急速な高齢化急ぐ必要あり。	70代以上	男性
	やはり人間は「働く」「働ける」ということが、いきる原動力になっていると思っています。定年が60歳はほとんどが早いと思います。定年延長、高齢者雇用にもっと力を入れてほしいです。	50代	女性
	地域社会の高齢者・障害者のくらしの充実を実感するための政策と国の支援。【再掲】	70代以上	男性
いろんな意見の良いものを行政としてはまず形にすることが必要。たとえば、民間企業の形態の改善のための法律や条例の整備を熱意をもって進める。65歳以上の雇用については、国の機関がまず先陣を切って進める。【再掲】	60代	男性	
高齢者・障害者をより多く雇用している企業の支援策を取り組んでいただきたい。【再掲】	50代	男性	

「一億総活躍社会の実現に向けたご意見・ご要望」（一億総活躍社会実現対話・福岡 アンケート結果）

項目	意見・要望	年齢	性別
高齢者	1. 若者・大学生の留学を国が応援し人材の活躍を促進する予算を多く組む 2. “シニアの再就職”にシニアワークプログラムの推進【再掲】	60代	男性
	離婚せずに子供を多く産んでもらいたい。高齢者は長生きしてほしい。年金で入居できる老人施設を多く建設してほしい。【再掲】	70代以上	男性
介護	介護離職を防ぐことは大切ですが、過日の訴訟の例ですが、被介護者が原因で発生させる事故で訴追されることがないように八方を見渡した施策をお願いします。技術が30年あまり前にも確立もしくは着想をされているにもかかわらず、制度法律のために使えないようなことは、本当にもったいないことです（例：介護ロボットを導入しようとしても医療用品として認められていないために、研究も進まない、改良もできないなど）	60代	男性
	このアンケートで「主婦」と「無職」を分けているのはおかしい。10代の選択肢をいれるなら、「学生」だけでなく、「生徒」も入れるべき。科目履修制度で社会福祉士の資格が取れるようにしてほしい。 高齢出産に伴い、「ヤングケアラー」の支援をしてほしい。本当に進学したい。でも介護のせいで思うように実習にもいけない。	20代	女性
	保育・介護は大変いろいろな課題なのに、いまだに“家族”の責任を追究している。 現場の処遇改善は必須と思うが、自分のこととして考えられるよう、若い方に考えてもらうきっかけを増やす必要があると思う。	50代	女性
	日本では、徐々に介護施設に預ける人が多くなっているが、膨大な福祉費用であるので、家庭で介護ができるようならば、そちらの方に向けていけるように望む。その場合、介護する人にも手当をあたえられるようにしてほしい。	70代以上	男性
	介護の現実、キャリアアップ、一人暮らしの老人介護、潜在的介護、ありがたい言葉の大切さ。	60代	男性
	介護離職ゼロの実現のスローガンは現実的なスローガンに（数値）変えた方が良いと思います。離職ゼロの職業は現実にはない。	60代	男性
	一人一人の仕事への意識をUPされる。また、介護等つらいことをされ続けている人が楽になるような世の中がくるといいなあと思いました。（奥の深い話ばかりですが、こういう動きは大きな期待がもてます。議員さん方、頑張ってください。）	60代	女性
	介護の現場をしっかりと見ていない。	40代	男性
	次世代の介護を考える時期にきているのではないのでしょうか？ITを活用した合理的な手続き、情報収集ができる仕組みづくりをお願いします。介護者の世代が変わっています。	50代	女性
	福祉等の職場で働く人の処遇改善。一人親世帯への支援。本当に支援を必要とする人への的確な支援。【再掲】	50代	男性
	介護・保育の現場の処遇改善を早急にしてほしい。【再掲】	50代	女性
	・ 少子化の最大の要因は国民生活が（所得の面で）温まらないからである。 ・ 高給取りの大企業に賃上げをすすめる必要はない。低所得者や介護職者の待遇改善と賃上げに集中すべきだ。大企業には課税を強めて、その分低所得層に回すようなしくみを作るべきだ。教育費に金がかかりすぎるのも少子化の原因だ。そこをどうにかしないと、少子化は止まらないだろう。【再掲】	無回答	無回答
	・ 新卒でないと十分に就職活動ができない→就職のために学業に障害→卒業してから就職活動でよいのでは？ ・ 介護しながらの就業となると、介護保険を利用することになるが、費用の割負担が賃金が少ないためにできず、何のための介護保険なのか、理解できない。一律の負担ではなく、所得による軽減・加重も必要では？ ・ 正規雇用と非正規雇用になぜ格差があるのか。 ・ 「結婚・出産」にこだわらず、異性・同性の家族、パート ナーシップ等制度化されてよいのでは？子育ても父母がいなければという偏った見方ではなく、父親があるいは母親か二人の育児もよいのでは？【再掲】	40代	女性
教育・保育・介護など人に直接かかわる立場の職業については、処遇の改善が重要だと思います。【再掲】	40代	女性	
地方創生	公平な地域性を保つためにも道州制を実現していただきたい。	50代	女性

「一億総活躍社会の実現に向けたご意見・ご要望」（一億総活躍社会実現対話・福岡 アンケート結果）

項目	意見・要望	年齢	性別
地方創生	東京一極集中体制の解体・大災害対応への危機 地方に職場を移せ。特殊法人の地方移転 子供を東京から親元に返してください（子育てが楽になる） 介護離職「0」でなく、介護転職（親元へ）推進 子供の大学進学を東京でなく、地元国立大学へ（国立大学授業料5万円（年間）、奨学金（給付型） 留学生1万人（年間）を地方国立へ入学させる（地方消費額増える）→外国人の目から地方活性化と地方から直接外国への道ができる。	60代	男性
	・一億総活躍社会→国民総活躍がよい ・お金が巡らないアンダーグラウンドはお金をつかまえて！（パチンコ・飲食業・風俗業） ・地方分権と予算権限の移管、小さな政府、小さな自治の実現（財政・規律を守る）	40代	男性
	少子高齢化に歯止めをかけるために・・・2月21日の産経新聞「日曜講座・少子高齢化時代」から、結婚の平均年齢である「30歳で地元で同窓会を全国的に行う」出会いの場の提供、地方の経済の活性化。20歳代の方達の希望。地元への回帰（30歳の成人式のような内容で）を可能性として考えてほしい。日本を盛り上げてほしい。	30代	男性
その他	私自身、国が何をしてくれるのか？ばかり考え、して頂いてお世話になりっぱなしで自分が一人の国民として国と社会にどうお役に立てるかについては、よく考えていなかったの、例えば、待遇改善！！のように訴えるばかりでしたが、では待遇改善とは、何なのか？や自分が何をどう不満なのかを明確にしていくことが、具体的な行動で以って、お役にたてる人間になることにつながるとわかりました。まずは、自分を明確化・具体化させていきます。	40代	男性
	今日の話で、例えば介護ですと、終身介護のように施設でない家庭の補助たとえば短時間勤務の管理者というように職業解説本に載るだけでない、かゆいところに手の届く職業が増えていけばよりよくなると夢想しています。そうはいつでも職を増やし、人をそこに当てはめるのではなく、自主的に個人個人がここに自分が必要だと思う場を確立（大学の支援・企業内での役割の多様化）することは、一億人がすべて活躍できる社会ではないかと思えます。	20代	男性
	兼業農家を営んでおります。副業は宅建取引業です。農業はコメを作っており、年一度の収穫しかありません。その収穫による収入は1年で100万円程度です。それに対し、農薬等の支出は300万円にもなります。毎年大赤字です。じゃあやめればいいのか？やめることはできません。休ませている田んぼは草が伸びれば切れと行政がうるさいし、その田んぼを作ってくれる人もいません。調整区域の農振の田んぼは一坪の家もたないただの地面です。売れません。ここは中国共産国ではありません。農地を宅地化しやすいよう、切にお願い申し上げます。	40代	男性
	私は木工技術者ですが、私の仕事関係・知人など、今まで修得した専門技術の知識をそのまま多くの人に知られることなく埋没させるのは、とても残念な気がします。どうかしてこの知識を広く知らせたいと思います。私は長年、親を見た介護経験者として、専門家の方も知らないことをしているの、それも広めていきたいのですが・・・何かあれば、連絡ください。	60代	女性
	グローバル化、AI（人工知能）などにより働ける場所が減っています。一億総活躍するには一億人が働く場所も必要です。その働く場所は、日本以外でもよいのではないのでしょうか。日本が海外でも働ける教育システムなども必要かと思えます。	40代	男性
	一過性のものとせず、継続的に施策を打つことが必要であり、そのことにより国民ひとりひとり、社会全体に意識変革が浸透し、施策の目的達成につながるものと考えます。	50代	男性
	運営面について、本校の学生が登壇させていただきましたが、直前に案内メール等が大量にきて困りました。また、担当者も4名の方よりメールがそれぞれ来て混乱しました。ぜひ、担当者は1名で案内は一週間前までをお願いします。	50代	男性
	社会の中で効率化、省力化が美德と錯覚している気がする。効率化、省力化することで余裕がない社会に、夢は存在しない。無駄の中に経済がまわり、消費が拡大すると思えます。特に基本的なシステムの根幹の部分で無料のシステムを使い続ける時点で社会が腐れ切っています。	40代	男性
	こういう機会の場を設けていただいたことは、良いと思います。安倍首相に取り組んでいただくことを切望いたします。ありがとうございました。	60代	男性
絵に描いたモチにならないよう頑張ってください。	60代	男性	
一億総活躍となれば、一人あたりの収入が減ることになる。つまり時間当たり質そして収入を高めなければならない。時間給をあげる前に、一億総活躍社会が実現することは、必ずしもよいことではないと感じました。	30代	男性	

「一億総活躍社会の実現に向けたご意見・ご要望」（一億総活躍社会実現対話・福岡 アンケート結果）

項目	意見・要望	年齢	性別
その他	このような対話をもっと開催していただきたいです。	30代	男性
	息子(36才)は日本の伝統を残したいとの考えにより、20代で和服と茶道に関する会社を起業しましたが、収入は家族を養うには不足しており、結婚することができません。このような企業の収入増を図るとともに日本の伝統的業種を残すために、例えば高校の授業の選択科目の中に“和服とのふれあい”や“茶道”、“華道”等を積極的に取り入れる施策はとれないでしょうか？	60代	男性
	女性や高齢者が働くために、保育や介護の職に従事する人が活躍しなければ、強い経済にならないということでしょうか。働く人がよい評価の対価としてお金を求めるなら、結局行き詰ってしまうと思います。強い経済を推し進めることは、結局富める者と貧しいものの格差を広げるだけではないでしょうか。価値観の転換が必要ではないでしょうか。足るを知る社会。一億総活躍社会の「活躍」の意味が働いてお金を稼ぐというような変な解釈にならないか心配です。一億総安心満足社会になるといいと思います。私も認知症サポーター(ボランティア)です。支援政党はありません。10年後の生活はとてども不安です。	50代	女性
	法や過去の人類の後追いをするのでなく、一生涯笑顔で生き抜く人生をめざしたい。	70代以上	男性
	今日は皆さんの意見がととても充実して参考になりました。自分も言いたいことありました。	70代以上	女性
	人口減少の中、日本の活力を増すためには、外国人の雇用も必要かと思えます。現在、ほとんどの分野の専門学校を卒業した外国人は就業できません。きちんとした資格を取得した留学生に雇用の場を考えていただきたく思います。	60代	男性
	実現するには、国民・事業者・行政が協働して様々な課題を解決することが必要です。私は福岡県が推進している「共助社会づくり」を市のNPOボランティア支援センターで協働事業の仕掛けをめざし、活躍しています。市町村単位の住民の駆け込み寺的な「場」が私どもでは、NPOボランティア支援センターです。運営はNPO法人が契約して活動しています。	70代以上	男性
	私は4月から社会人になる者である。今回の介護・育児等はまだまだ自分にとって間近な問題ではないが、いずれ自分にもかかわることだと実感した。ぜひ、今後短期的な視点だけでなく、長期的な視点で考えていただきたいと存じます。	20代	男性
	国、県、市が一体となった取組が必要と思う。全国3会場でなく各都道府県で開催されてはどうか？	60代	男性
	一人一人が自分の価値を表現し、互いに活用、支えあい、助け合いを推進するICTの仕組みがあれば、個人の自立→地域の自立→社会・国家の自立にむかえます。その仕組みの根となる技術は2000e-Japan構想の時の総務省関連の助成金で開発・特許がおりました。それをベースとしたICTの仕組みが電子個性通貨なのです。Shi en-p.com 検索ください。	無回答	男性
	「何のために活躍したいのか」明確な目標設定が必要では？「個人」が中心のままでよいのか。	50代	男性
	一億総活躍社会の実現の“スピード感”を実感できない。また実現のための財政基盤の具体的方向性が十分に示されていないように思われる。「正直者がバカを見ない社会」こそ一億総活躍社会だと考えます。ほとんどの日本人がマジメで正直な人ばかりであると信じているからです。	50代	男性
	プラン実現に向けて、財的支援を！！	60代	男性
	自分でも自分なりに活躍していると実感、確認できるところまで具体的な方法を期待します。	30代	男性
	表面的なことではなく、現実・現場の話を重視して解決していかないといけないと思うし、今の日本の制度がすべて悪いような流れも心配だし、外国のやり方がすべてよいとは思わない。格差社会より平等の社会の方が安心できる社会と思う。マイナスばかりでなく、もっと日本のいいところを報道してほしい。	50代	女性
GDP600兆円の実現、無理では？平成29年4月1日より消費税2%UPは今日の経済状況ではきびしいと思います。円高・株安等。	60代	男性	
経済的移民は、人権の観点においても受け入れず(その代り、国際貢献はしっかりと)日本国民の生産性の向上を推進する、という当たり前の姿勢で。外国人投資家におもねて、実質賃金を下げようとするのは愚の骨頂。新幹線網の整備や防災事業等、国内のインフラ整備などで、財政出動をして内需拡大をすすめるのであれば、日本の将来はない。	無回答	無回答	
各業界の規制緩和、自由化が進んでいるが、行き過ぎた自由化、程度はごく少数の勝者。大多数の敗者を生む結果となる。格差社会は益々深刻な問題になっており、ある程度の規制、行政によるコントロールが必要ではないか。	50代	男性	
・絵に描いたモチの対話であり、国民の負の要望(どうして、ほしい等)がない。 ・失望した。(現実とは相当遠いと思う)意見登壇者が大臣に対して、「どうしてほしい等々」の要望がなく、自分の自慢話などモドキを発表している。 ・具体的な策がない。	60代	男性	



「一億総活躍社会の実現に向けたご意見・ご要望」（一億総活躍社会実現対話・福岡 アンケート結果）

項目	意見・要望	年齢	性別
その他	ダイバーシティ実現。世代間格差解消。	40代	男性
	本日の“意見交換”メンバー構成の基準は？ 実現目標とする種目、参加者の選定等明瞭に表示していただきたい。（少子化歯止めを目標としているが、育児のための諸問題の解決法を明解に更に財源的搾量も含めて示していただきたい）	70代以上	男性
	・一億総活躍社会の実現のための、国の財源確保の話に触れないのは、いけないと思う。特に高齢者・障害者などの施設関連の方の話は財源が一番大切である。 ・時間が短すぎる。これで全国をまわっているのでしょうか？会場参加者の意見もまだ必要である。	60代	男性
	大切なことですので、このまま推進してください。	60代	男性
	大変ですが、すべての面でよりよい社会が築けていけるようお力添えのほどよろしく申し上げます。	50代	女性
	市街地区に行政関与（県町広域行政組合）により立地はじめ、被害が出だしたら、測量ひとつせず放置して15年（8年目環境大臣の手で撤去された事件です）の今日、汚染毒と被害は放置され、現在はデタラメ、インチキ落としの結果から、猛毒除去放置、被害放置、人間施策もせずに今日にいたり、現在猛毒ダイオキシン、猛毒国家事務のみだれ責任を求めての法務大臣撤去訴訟に移行しているが、何も進んでいない状況を思うとき、たまりません。どうかなんとかしていただきたい。	70代以上	男性
	もっと自由に発表できる時間がほしい。	70代以上	男性
	対話情報は必ず有効なものにしてほしい。	70代以上	男性
	“一億総活躍”という言葉に違和感を感じる人も多い。また女性活躍推進が“一億総活躍”の表現に変わって、ぼやけた印象となった。最後に質問があったように、何をもって“活躍”とするのか伝わっていないのではないのでしょうか。	30代	女性
	「活躍」の定義は人それぞれであるからには、このような機会をさらに増やしてぜひ、この仕組みが具体化できる制度作りをお願いしたい。	20代	男性
	内容があまりにも机上の理論すぎる（大臣の説明内容） もっと国民の本音を聞き入れた内容にしなければ失敗する。計画を立てる部署や立場の人はどのような立場の人でしょうか。税金を使うので、納税者の意見をもっと取り入れる。	40代	男性
	国務大臣でなく、副総理格でないとこの仕事は難しいと思います。	70代以上	男性
	大臣への質問を中心にして、答える方式でやってほしかった。	60代	男性
	様々な立場の人々が、活躍できる情報の共有。知っている人だけが得をすることなく、平等な情報提供。	50代	男性
	個人個人が大切にされ、思いが実現される社会になればと思います。	60代	男性
	「活躍」の形は人それぞれなのだけれど、みんながみんなイキイキ活躍できるわけじゃない。ガンバレばかり言わないで。	40代	女性
	この生の声が政治を変えるまでは、カンタンにはいかないだろうが、無駄にしてほしくない。もっといろいろな立場の人たちが意見を言える場になるといい。	50代	女性
意見希望は特にはないですが、水面下にも目を向け、本当の一億総活躍大臣としてがんばってほしい。	50代	男性	
国民の民度が低いと感じました。	30代	男性	

「一億総活躍社会の実現に向けたご意見・ご要望」（一億総活躍社会実現対話・福岡 アンケート結果）

項目	意見・要望	年齢	性別
その他	ことばは至極当然のことが述べられているが、現実政策（財政的裏付）をみると貧弱極まりない。きちんと裏付けされたものを提示すべき。国民の努力目標なのか。国の政策実現目標なのか？	60代	男性
	活躍したい人ができない局面があるのであれば、それは改善しないとイケません。	50代	男性
	①NHK第1、第2などで時々このような対話を放送すれば。 ②専業主婦も活躍です。女性は家にいて夫のバックアップをしても活躍です。 ③性同一性障害は今回はそっとしておけばよい。	60代	男性
	こういった大臣との対話に触れられる機会は本当に貴重。分野問わずたくさん企画をしてほしいです。	30代	男性
	個別事案、具体的事案レベルでの改善は大変困難を伴うだろうが、この掲げる「テーマ」の実現に向けて政治的・行政的取組みの持つ意味は重要だと思う。国民の生活向上の益に意味ある政策だと感じた。	30代	男性
	世界、日本は成熟社会になっている。巨額の赤字財政の下、イスラエルのように高卒くらいの年齢の青年を国家に奉仕させて、老人の方などに従事させる仕組みをつくったら、どうか。人口だけ増やしても働きたがらない青年は役に立たない。横の連帯への機能に努力してほしい。	70代以上	男性
	里社会（文化）を見直す。	60代	男性
	自分の周囲の人に「一億総活躍社会」という言葉が話題になることはまずないのですが、本当に実現したら、すごいですね。「過去最高を記録した企業収益」はぜひきちんと利用してほしい。	50代	男性
	社会全体に余裕がなくなっている中で、この課題の解決は容易ではないと思われます。様々な立場の方の英知を結集して良い日本を後世に残すことを願います。おそらくこの問題では、日本は世界のトップランナーです。世界のお手本としてすばらしい社会を作り上げましょう。	50代	男性
	声をあげない人の声をきくことに努めてほしい。	40代	男性
	一人一人の意識が大切だと思います。	40代	男性
	年金生活をしています。大きな変動がなければ、28年4月から税率が10%UPになります。今は月賦しながらの生活。これからの生活は食費を減らして生活します。「活躍」はもうできません。	70代以上	男性
	1人や1企業の環境改善では解決にならないと思います。（例えば、1企業の時短や残業時間圧縮が関係する企業や人の残業時間増加につながっているのでは、根本的な解決にならない。）政府には「全体」を見た政策の実施を希望します。（どこかにしわ寄せが来る、と不信感があります）	30代	女性
	国がなにをしてくれたかではなく、国に対して国民としてなにができるかが実現にむけて大事なことだと感じました。	30代	男性
	現場の人のご意見に対して、内閣官房は前向きにとらえて、今後の政策に反映してもらいたい。東京・仙台の意見も含めて。	60代	男性
	中学生・高校生のアルバイトも認めてはいかがでしょうか？	60代	男性
	農業についての施策をお聞きしたかった。アルク農業サービス合同会社のホームページを見てください。	60代	女性
	補助金を今以上に増額・創出していただきたいと思います。	40代	男性
今後のアベノミクスをどうすすめていくのか、もっと明確部分がみえてこない。	60代	男性	
政策の具体性が見えなかった。	70代以上	男性	
職場環境のこと、賃金のこと・・・いろいろとありますが、要は「生きがい」、「やりがい」だと思います。今後の展開に期待しております。	60代	男性	

「一億総活躍社会の実現に向けたご意見・ご要望」（一億総活躍社会実現対話・福岡 アンケート結果）

項目	意見・要望	年齢	性別
その他	ホームページ（内閣府）だけでなく、広報番組などで告知していくべきだと思います。PRが不十分のように感じました。若い人にも関心を持ってもらえるメディア戦略を立てるべきです。You TubeやLINEなどあらゆる手段を使うべきです。	30代	男性
	イノベーションを起こすためにはおおきなリスクを背負うことになります。革新のための施策も重要ですが、ベースになる生活は守ること。攻守両面のあるベンチャー起業支援をしていただきたいと思います。	20代	男性
	ベンチャー支援をしているが、零細の企業では、水を飲みたいときにはなかなか飲ませてもらえず、「ここまでは自助努力ですよ」と言われ、結果を出した人は補助金でじゃぶじゃぶ出されています。しかし、努力はしていても、報われずに私のまわりで4人の自殺者が出ています。大企業は長いスパンと資金も用意され技術開発に専念できますが、このような町の発明家は寝ないで頑張っています。不幸なことに家族崩壊-離婚-うつ-自殺の犠牲をみるのがつらいのです。問題はこの人が取得している特許が失効していることです。マイノリティーの変わった人たちは特殊なものを持っています。国の政策「科学技術で世界を競争」するのは目の付け所をちょっと変えてみていただければいいと思います。	70代以上	女性
	会議をそれだけで終わらせず、政策にひとつひとつの意見を落とし込んでいってほしい。市民の力をもっと利用してほしい。学生の力をもっと信用してほしい→政府の側から後押しを。（学生組織を公正に判断してほしい）	20代	男性
	このプロジェクトは「塗り薬」ばかり。今の日本社会を作った「戦後の」経済成長に伴う化学薬品のたっぷり入った食品・空気・水をどうにかするとういう発表すらない。労働時間を是正する前に、人が働くのは報われていないことを知るべき。したがって個人消費を促すなんて言う前に、①お金を刷る②増税延期することが必須。ところが安倍総理は消費税10%に引き上げるといっている。こんな状況では、絶対に改善しない。国民も信用しない。憲法改正もするのであれば、パラリンピックを通じて、全国障害者スポーツ大会のきっかけを作られた両陛下、済生会病院を建てられたご皇室の力（このプロジェクトの前進）を踏まえ、第88条を改正すべきなのに、自民党事業には改正は見られない。口ばかりで失望した。私は難病を持っているが、この体験を人のために活かす機会すら国から与えられない。残念で仕方ない。	30代	女性